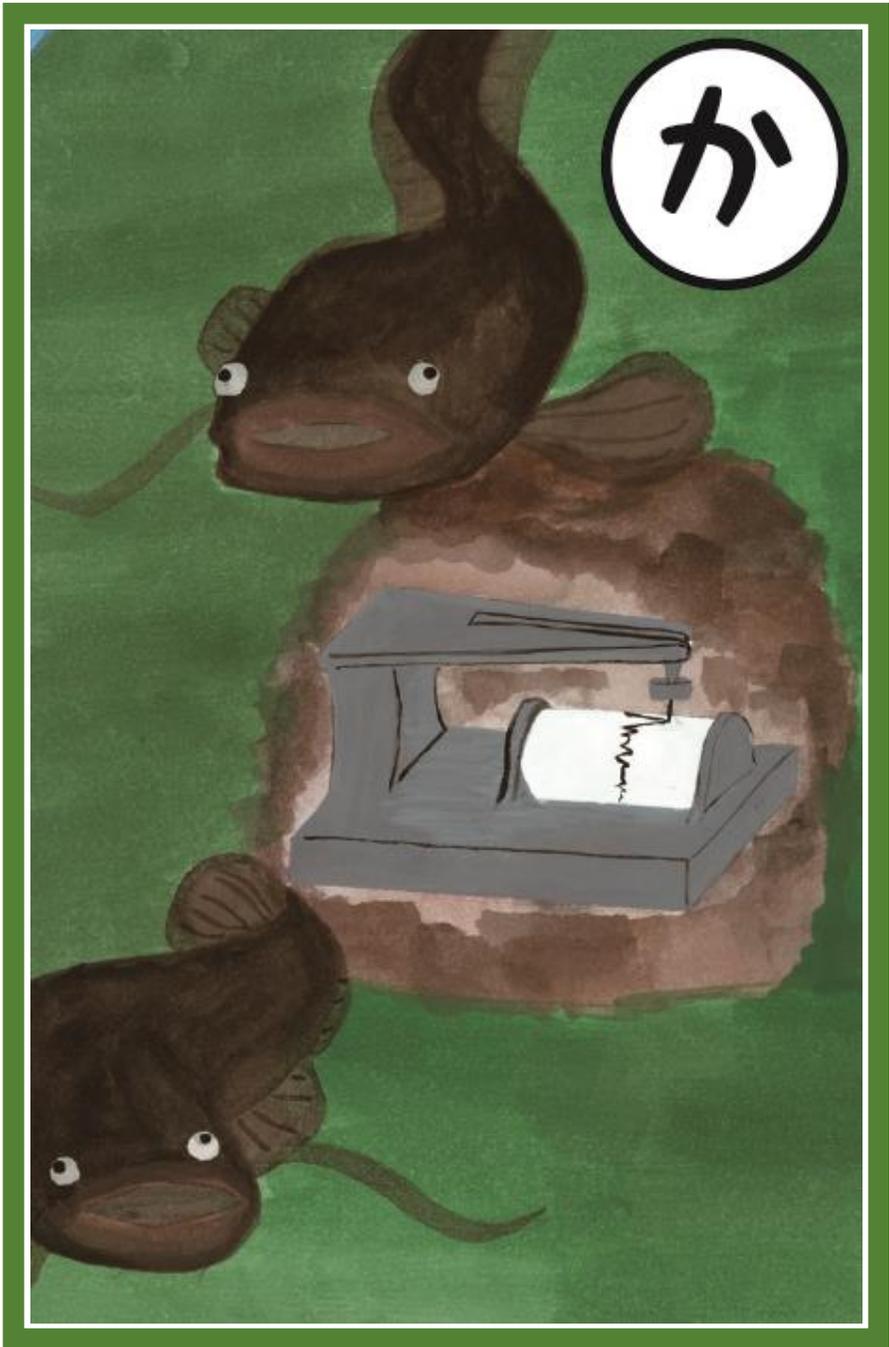


三里山にある戦時中に掘ったトンネル内に京都大学の地震計が設置してあります。以前は建物もあり人も常駐していましたが、現在建物は取り壊され無人となりました。観測データは福井高専、東京大学、京都大学に通信回線を通じ送られ地震観測をしています。

『地震観測所 下新庄町』

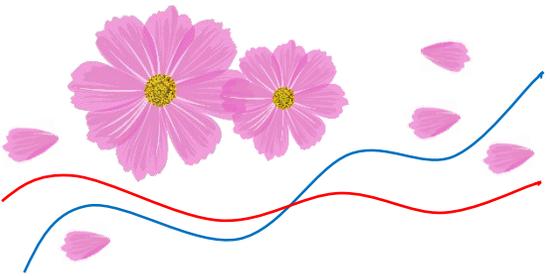


か

観測所 かんそくじょ

地震見守り じしんみまもり

四六時中 しじゅくちゅう



外用薬「キンカン」で知られる製薬会社の金冠堂の創業者、故山崎栄二氏は下新庄町の出身です。「キンカン」は発売当時やけどの薬として販売されました。自分の体にお湯をかけ、やけどに効くか確かめたとの逸話が残っています。

『きんかん堂・故山崎栄二 下新庄町』



新庄から

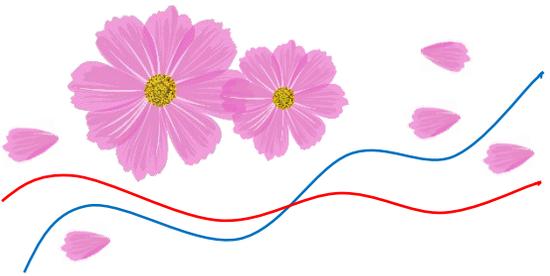
しんじょ

やけどの薬

くすり

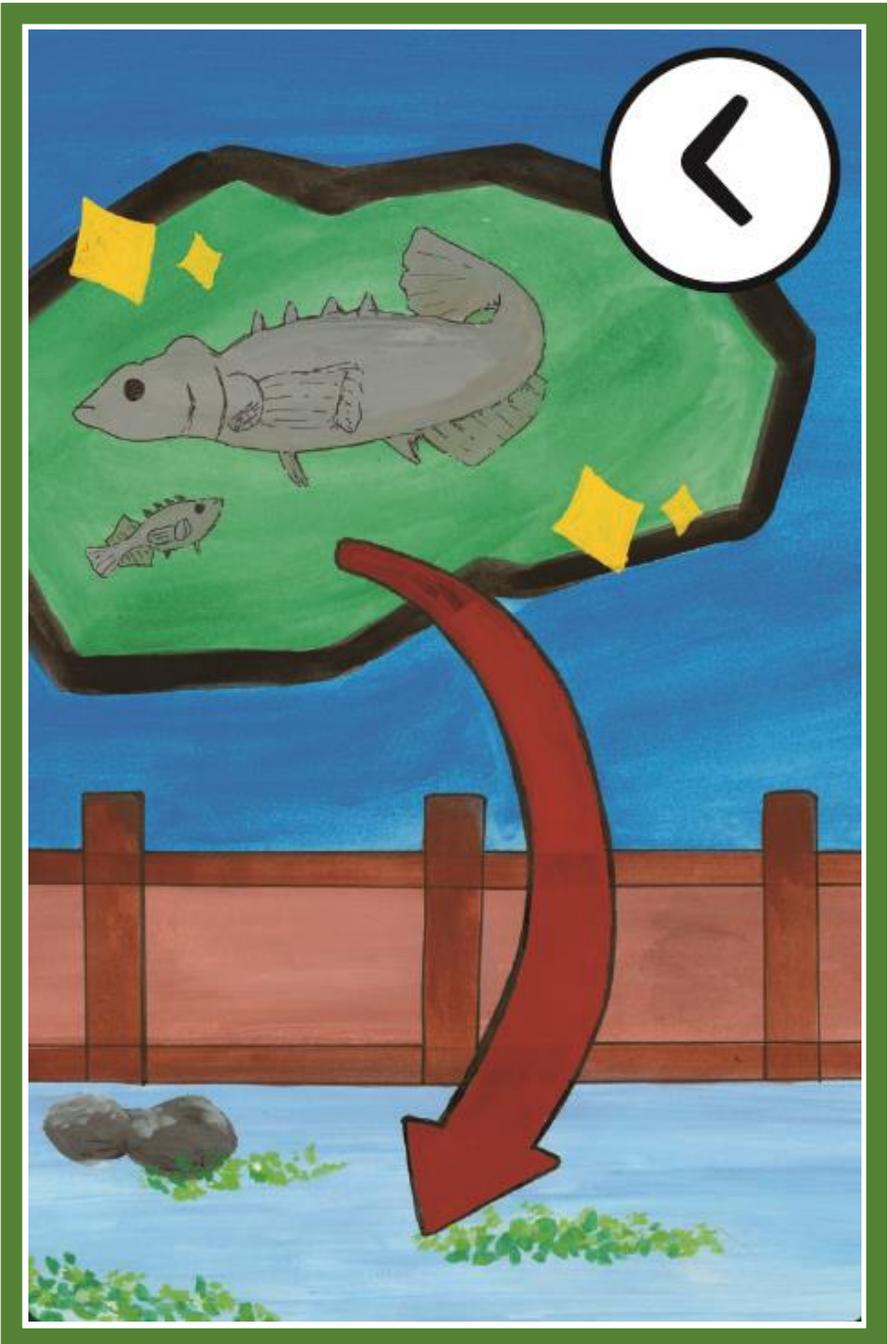
きんかんは





平安時代の中頃、大変な日照りがありました。神のお告を清書し7ヶ所に埋めると水が湧き出したと伝えられています。許佐羅江清水は、その舟津の七清水の一つです。川にはトミヨも生息し、農用水等に利用されてきました。平成二十三年に市の文化財となり、県の「美味しい水」にも認定され、地区の宝として環境を守る活動が続けられています。

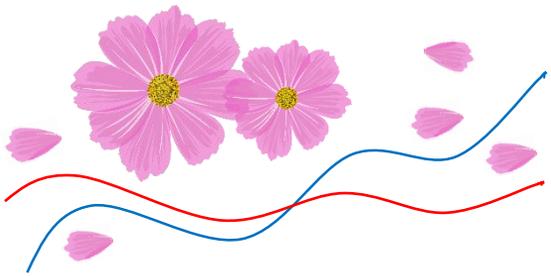
『許佐羅江清水・トミヨ 五郎丸町』



トミヨ住む

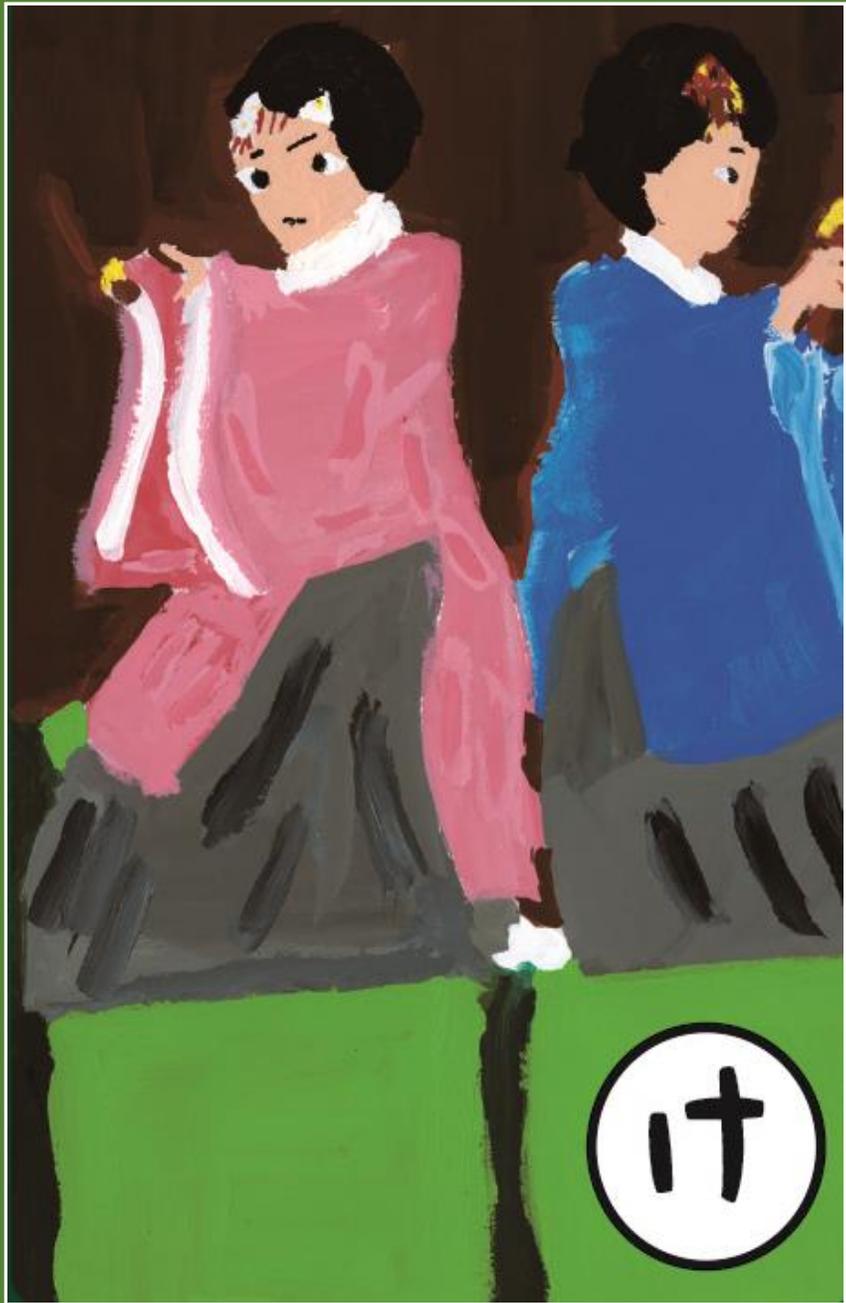
許佐羅江清水

く 区 の 宝 たから



下新庄の劔神社境内には能舞台があります。秋祭りの時には、この舞台で小学校6年生の女児4人により浦安の舞が厳かに奉納されます。静寂な境内のなかでの浦安の舞を町内の皆さんは楽しみにしています。

『浦安の舞 下新庄町』



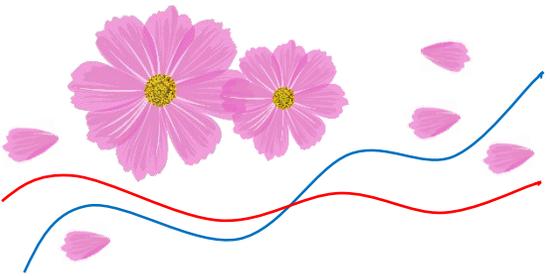
け

境内で

厳かに舞う

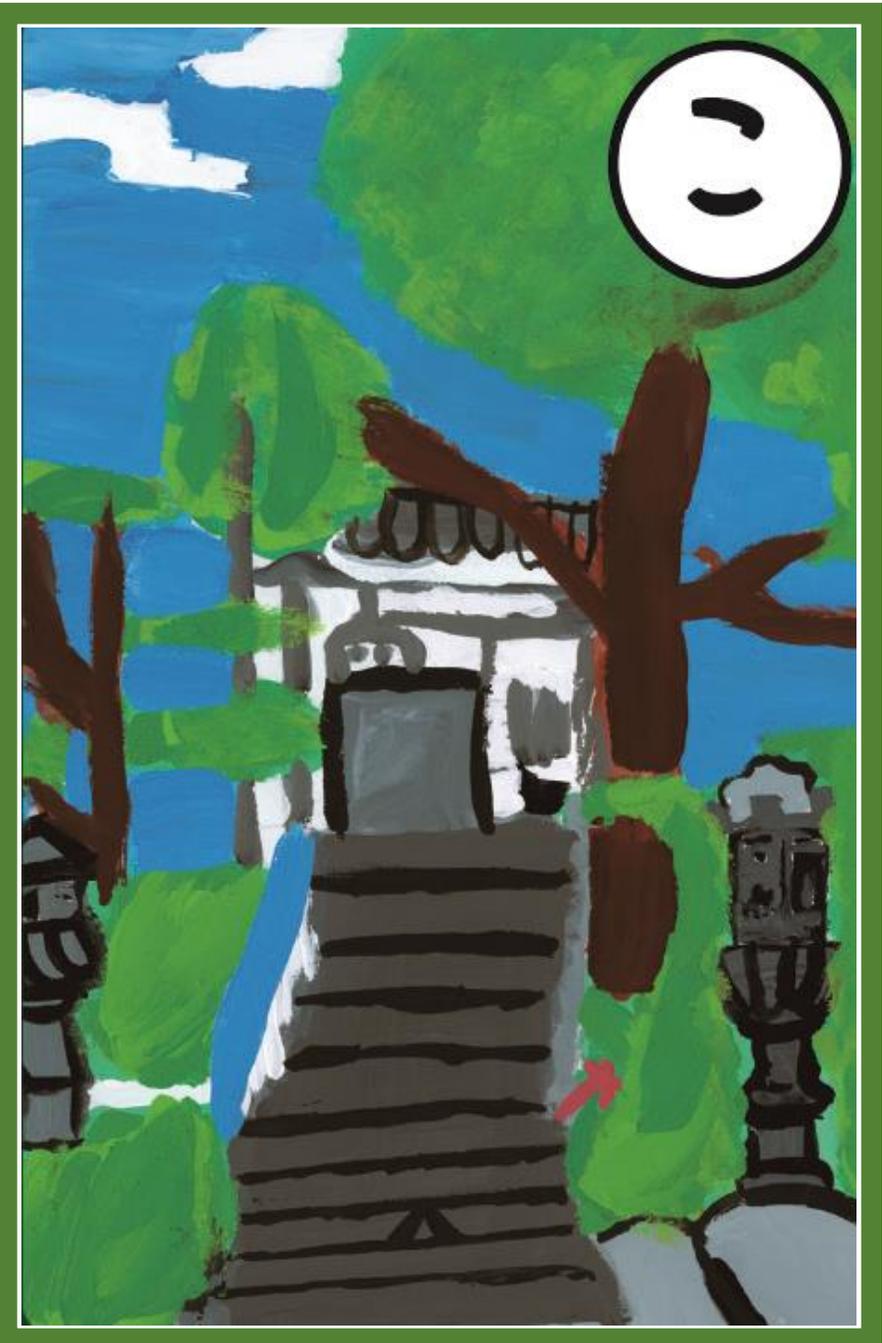
浦安の舞

け



下新庄の古樹林の中にある薬師堂には平安時代の作といわれる2・6m余りの薬師如来坐像があります。戦国時代に戦火を逃れ三里山中腹から現在の所に安置されたと伝えられています。五月には「お薬師ばっこ」が行われています。

『薬師堂 下新庄町』



こ
古樹林で

願ねがいきをお聞ききの

お薬師やくしさん